



図書館員がおすすめる  
今月の推し本！



## 一般書

### 『北欧こじらせ日記』 週末北欧部 chika／著（世界文化社 2022.2）

仕事をしていても、遊んでいても、頭の中はフィンランドでいっぱい！  
フィンランドが好きすぎて12年以上通い続けた、自他ともに認める  
フィンランドオタクという chika さん。

そんなフィンランドを愛してやまない著者が見つけた夢。

それはまさかの…フィンランドで寿司職人になることだった——。

「とりあえずやってみる」をモットーに、会社員をしながら移住の夢を全力で追いかける、そんなこじらせライフを描いたコミックエッセイ。

フィンランドおすすめの場所や、日本で楽しむ北欧ライフのコツをまとめたコラムも。  
人生を、夢を、自分らしく追い続ける著者の姿に元気づけられます。



## 児童書

### 『としょかんのきょうりゅう』 鈴木 まもる／作・絵（徳間書店 2021.6）

ぼくは、図書館がだいすき。

妹と弟といつものように図書館へ行くと、大きな恐竜の本を見つけた。  
その本をひらいて本のなかへ入ってみると、そこは恐竜と動物のいる  
世界だった。

トリケラトプスやブラキオサウルス、パキケファロサウルス、  
ティラノサウルス、いろいろな恐竜を今いる動物たちとくらべながら見ていくと…。

図書館はふしぎな世界の入り口です。

さて、あなたはどんな本にであうでしょうか？

